

UNHCR 駐日事務所

〒107-0062  
東京都港区  
南青山6-10-11  
ウェスレーセンター  
Tel 03-3499-2011  
Fax 03-3499-2272  
www.unhcr.org/jp/

ジュネーブ

2019年6月19日

## 世界の強制移動 7000 万人を超える フィリッポ・グランディ国連難民高等弁務官、国際社会に連帯を呼びかける

2018 年、紛争や迫害によって故郷を追われた人の数は 7000 万人を超えました。これは UNHCR 創設以来、この 70 年で最高レベルの数値です。

今日 UNHCR が発表した「グローバル・トレンド・レポート（年間統計報告書）」によると、世界で移動を強いられている人の数は約 7080 万人、20 年前の 2 倍、タイやトルコの人口に相当します。この 1 年では 230 万人の増加です。

7080 万人は 2018 年末時点の統計であり、ベネズエラ危機により発生した数は一部しか反映されておらず、実際はこの数を上回ると見込まれています。受け入れ国政府が発表した数値によると、ベネズエラ国外に逃れた人は 400 万人、世界最大規模の危機的な強制移動です。その大半は国際的な難民保護を必要としています。現時点では、正式に庇護申請中のケースは 50 万人にとどまっています。

フィリッポ・グランディ国連難民高等弁務官は、「今回の統計から、紛争や迫害から安全を求めて逃れる人の数は、長期的に上昇傾向にあることが再確認されました。“難民”や“移民”は時に論争のもととなりますが、同時に、膨大な数の難民を寛容に受け入れているコミュニティの連帯も高まっています。開発援助機関、民間企業、個人など新しいアクターにより、かつてないほどの活発な関与があることも確認しています。これは『[難民に関するグローバル・コンパクト](#)』の精神をまさに反映し、実践しているといえる動きです。私たちはこういった事例を積み重ね、今この瞬間も故郷を追われている罪なき何千万もの人々との連帯を、より一層、強化していかなければならないのです」と述べています。

グローバル・トレンド・レポートで発表された 7080 万人は、3 つのグループに分けられます。

1: **難民**：紛争や迫害により自国を離れることを余儀なくされた人々。2018 年、難民の数は世界で 2590 万人に達し、2017 年より 50 万人増加。ここには UNRWA の支援対象者であるパレスチナ難民 550 万人も含まれる。

2: **庇護申請者**：出身国外に逃れ、国際的な保護を受けながら難民認定を待っている人々。2018 年末時点で、その数は世界で 350 万人に達する。

3: **国内避難民 (IDP)**：自国内で移動を強いられた人々。3 つのグループの中で最も数が多い、4130 万人に上る。

全グループで強制移動が増え続けている状況は、問題解決の範囲をはるかに超えています。難民にとって、一番の解決策は安全と尊厳を取り戻し、自主帰還が実現すること。また、受け入れコミュニティへの社会統合、第三国定住も挙げられますが、2018 年の第三国定住の受け入れは 9 万 2400 人、申請者の 7 パーセントにもおおよんでいません。6 万 2600 人が社会統合の一環として市民権を取得し、帰還は 59 万 3800 人とどまっています。

「難民一人ひとりが直面する状況に対して、場所がどこであれ、期間がどれほどであれ、常に解決策がどこにあるかを重点的に考え、障壁を取り除くことが大切です。これは非常に複雑で困難な課題ですが、UNHCR がこれまで取り組み続けてきたことなのです。私たちが歩んできた道のりの中で最大の挑戦に対して、これからもより一層、世界共通の利益に向けた強固な取り組みが求められています」と、グランディ高等弁務官は強調しています。

「グローバル・トレンドズ 2018」  
難民に関する 8 つの重点ポイント

UNHCR 駐日事務所

〒107-0062  
東京都港区  
南青山6-10-11  
ウエスレーセンター  
Tel 03-3499-2011  
Fax 03-3499-2272  
www.unhcr.org/jp/

**子ども**：難民の 2 人に 1 人が子ども。11 万 1000 人が家族とはぐれている。

**幼児**：ウガンダでは、5 歳未満の難民の子ども 2800 人が家族とはぐれている。

**都市難民**：難民の 61 パーセントが都市部に暮らし、地方や難民キャンプに暮らす数を上回る。

**富裕層と貧困層**：難民の受け入れ数は、高所得国は 1000 人につき平均 2.7 人、中・低所得国は平均 5.8 人、世界の難民の 3 分の 1 は最貧国に集中している。

**避難先**：難民の約 8 割は出身国の近隣国に避難している。

**期間**：難民 5 人のうち 4 人の避難生活が 5 年以上、5 人に 1 人は 20 年、もしくはそれ以上にもおよぶ。

**新たな庇護申請者**：ベネズエラから避難した 34 万 1800 人が世界最大。

**傾向**：108 人に 1 人が難民、国内避難民、庇護申請者に。10 年前は 160 人に 1 人。

＜UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）について＞

1950 年設立。難民、国内避難民、無国籍者などを国際的に保護・支援するため、世界約 135 カ国で活動を行っています。難民問題の解決に向けて多様なパートナーと連携し、食糧やシェルターの提供、人権の保護、生活再建に向けた支援など、活動内容は多岐にわたります。1954 年、1981 年にノーベル平和賞を受賞。本部はスイス・ジュネーブ。

＜本件に関するお問い合わせ＞

UNHCR 駐日事務所 広報官・守屋 03-3499-2011